

県北鹿行

鹿嶋支社
鉾田支局
行方支局

☎0299(82)1730 ファクス(83)3700
☎0291(32)2501 ファクス(32)3478
☎0299(80)6130 ファクス(80)6131

◇身近な情報をお寄せください

脚本資料が完成

鹿嶋神宮の神職の家に生まれ、剣聖と呼ばれた塚原ト伝(1489〜1571年)を主人公にしたNHK大河ドラマの誘致運動を進めている鹿嶋市で、ト伝研究委員会(委員長・笹本謙己市観光協会長)が制作を進めてきた脚本資料が完成し、9日、内田俊郎市長に贈呈された。全国各地に伝わるト伝の足跡をたどり、史実に基づく生涯を上下巻にまとめた初の本格的資料。地元熱意が込められた原作の完成に関係者は「ドラマ化に欠かせない脚本づくりの参考になるはず。大河ドラマ実現に向け一歩前進できた」と話している。

なく、東北から九州まで足を延ばして、ト伝ゆかりの地を2年がかりで訪ね歩き、文献や資料などの収集に努めた。

こうして得た約70点に上る資料や取材に基づき市内在住の郷土史家、矢作幸雄さんがまとめた。

原本は四百字詰め原稿921ページに及ぶ大作。生い立ちから生涯3度の全国修行の足跡、室町幕府13代將軍の足利義輝、武田信玄ら多くの門弟に技を伝授したエピソードなど、83歳で生涯を閉じるまでを可能な限り史実に基づきまとめた。

剣聖・塚原ト伝の足跡たどる



塚原ト伝の生涯をまとめた脚本資料を内田俊郎市長に手渡す郷土史家の矢作幸雄さん(右から2人目)＝鹿嶋市役所

鹿嶋 NHK大河誘致へ前進

市は、NHKの大河ドラマ誘致を目標に2007年度から5力年計画で、ト伝をPRする全国キャンペーンを、83歳で生涯を閉じるまでを可能な限り史実に基づきまとめた。ト伝のイメージキャラクター「ほくでん」を開発し、市内外の行事で知名度アップを図っているほか、市の公式ホームページに専用コーナーを設け、ネット署名を行うなど積極的な誘致活動を行っている。

脚本制作もその一環で、可能な限り詳述で、ドラマ化の手助けとなるよう、特に力をかけて取り組んでいきたい」と意欲を見せた。

同委員は、地元だけで(松崎直)

THE IBARAKI SHIMBUN

17 ト伝大河誘致前進

剣聖・塚原ト伝のNHK大河ドラマ誘致運動を進めている鹿嶋市で脚本資料が完成し、内田俊郎市長に贈呈された。

